

計算機能をつくってみよう

問題1

```
function keisan(shiki) {  
  // なにかかく  
  return kotae;  
}
```

```
let input = "1 + 7 - 2";  
let output = keisan(input)  
console.log(output)  
// 6
```

○入力のルール

数字と記号の間は必ずスペースで区切る。

○計算のルール

掛け算を先に計算しない。

ヒント① splitの使い方

```
let a = "わたしは、にほんごを、はなすのが、にがて、  
です"
```

```
let b = a.split(",");  
console.log(b)
```

ヒント②

とりあえず、「1 + 1」を計算できるようにしてみよう。

ヒント③

if文、ループ、計算途中の値の保存

問題2

```
let input = "10 - ( 7 - 2 )";  
let output = keisan(input)  
console.log(output)  
// 5
```

これはどうする？

ヒント①

どの順序で計算する？まず手で計算。途中で式をどのように書き換えたか。

ヒント②

slice, splice

ヒント③

keisanは文字列ではなく、配列を受け取る関数するとよい